

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市東四郎丸児童館	
2 指定管理者	特定非営利活動法人 FOR YOUにこここの家	
3 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	
4 施設の利用状況	《利用者数》 ・令和5年度 11,192人(前年度比 106.8%) ・令和4年度 10,477人 ・令和3年度 9,394人	
	《事業》 ・児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした児童厚生施設としての事業	
5 収支の状況	《費用》 ()は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 32,143千円 (28,564千円) ・ その他市が負担した費用 0千円 (0千円)	
	《収入》 ・ 使用料収入 0千円 (0千円) ・ その他収入 0千円 (0千円)	
6 利用者の声	《実施状況》 ・利用者アンケート、にここ児童館応援隊、児童クラブ保護者会を実施。	

二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	「児童館ガイドライン」等に基づき、設置目的を踏まえた施設運営上の基本方針を定め、職員への共通理解を図るとともに、館内掲示等で利用者にも周知している。職員の倫理保持・服務規律遵守については、研修や会議で確認する取り組みを行っている。また、地域の特性やニーズを踏まえながら各事業に取り組み、施設目的の達成に努めている。	33/33
II 施設の運営管理体制	職員の配置や業務内容の共有、開館の実績、経理書類の作成、個人情報の保護等について適切な管理体制が構築されている。また、各種マニュアルの整備、施設内外の点検、毎月の避難訓練等の実施により、利用者の安全に留意した運営に取り組んでいる。	30/30
III 施設・設備の維持管理	日常的・定期的な点検や清掃により、建物・設備・外構等が適切に維持管理されている。備品や鍵の管理も適切に行われているほか、施設内外の巡回や仙台市環境行動計画に則った取り組みも実施されており、安全で快適な環境が保たれている。	24/24
IV サービスの質の向上	名札の着用、児童館だよりの発行、ホームページの更新による利用情報の提供等、利用者が利用しやすい環境づくりに努めている。また、各種研修会への参加を通して職員の専門性を高めているほか、意見箱の設置、アンケートの実施等で利用者のニーズを把握し、施設運営に生かすなど、サービスの質の向上に努めている。	28/28
V 施設固有の基準	児童クラブにおいては、子ども達が安心して過ごせる生活の場を整え、学校を中心に各関係機関と連携して育成支援及び家庭支援に取り組んでいる。また、乳幼児親子向けの行事開催や交流の場の提供により子育て家庭を支援すると共に、小中高生に対して、発達段階に応じた遊びの指導や活動支援を行っている。地域との交流事業においては、日頃の情報交換や様々な工夫を凝らした事業で地域連携の保持に努めている。 なお、年間通して計画的に放課後子ども教室と連携を図り、放課後児童クラブと放課後子ども教室の子ども達に多彩な体験の機会を提供しながら、活動を通して交流を深め地域の子ども同士が繋がる支援を行っている。	20/19

三 評価総括

《指定管理者（特定非営利活動法人 FOR YOUにこここの家）による自己評価》
<p>子どもたちの健やかな成長を願い、「地域みんなで子育て」を地域・学校・福祉施設と共に事業に取り組んできた。特に5年度は地域交流事業を広げることができた。四郎丸地域包括支援センターと連携し、高齢者の支援の仕方について話してもらい、認知症養成講座も実施した。また、ほっとネットin東中田が仙台市危機管理局と協力して作成した東中田地区津波避難マップの動画作成に学コミかっこ和太鼓隊の子どもたちも関わった。和太鼓隊は地域のイベントで演奏する回数も増え、仙台市PTAフェスティバルでも演奏した。多くの方々から真剣に取り組む姿を褒めていただき、子どもたちは演奏することの喜びを感じることができた。健全育成事業では、放課後子ども教室の児童との交流活動として、ドッチビーや活動報告会などを行い、役割を担わせることで自主性を育てることができた。3.11のイベントでは、参加者に作成した津波避難の動画を視聴してもらい、能登半島地震で被災した方々にメッセージを送るなどの活動を行い、改めて防災を考える機会とした。子育て支援事業としては、1歳から2歳、3歳以上の幼児に区切ってそれぞれ年間12回の活動を行った。発達段階に応じた活動内容を工夫し、太白区家庭健康課や地域の保育士とも連携して講話も取り入れた。参加者からはいつでも相談しやすく育児を学ぶことができたとの声が多く、成果を実感している。児童クラブは、学校と目標を共有し、自己肯定感を育てるために、活動報告会や進級を祝う会など、できたことや互いの良さを認め合う場を作ってきた。活動報告会では保護者や児童館を応援してくださる地域の方々、校長先生、行政機関の方々から子どもたちの成長を評価していただいた。このことも子どもたちの自信や達成感に繋がった。今後も児童館運営の4つの柱を念頭に、学校教育、家庭教育、社会教育が重なり合って子どもたちが成長できるように努めていきたい。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>児童健全育成事業においては、放課後子ども教室と連携しドッチビーや制作活動等、小学校や児童館を会場にして実施している。東中田子育てネットワーク内の小学校には児童館便りを配布し、様々な行事に近隣の小学校区の児童が参加している。また、隣接する公園を利用する他学区の児童が、仲良くなった東四郎丸小学校の児童と共に来館して遊ぶなど、学区を超えて交流が図れる機会や場所を提供しており、社会性の育ちに繋がっている。</p> <p>子育て家庭支援事業においては、「ma*ん:maルーム」での季節のイベント、「にこちゃんルーム」「幼児クラブ」は年間通して登録制で行い、運動遊びや制作活動、育児講座など多彩な内容で実施した。それぞれの活動初日に、児童館内の避難ルートを確認する避難訓練を行ったり、「小さな防災・減災」の講話を実施し、子育て世帯に向けて今必要な事や備蓄品について伝えるなど防災・減災に対する保護者の意識啓発にも努めている。</p> <p>地域交流推進事業においては、東中田子育てネットワークと連携して、東中田地区老人クラブ運動会「ふれあい運動会」や「0・1・2・3おやこひろばin東中田」に参加し、活動を通して世代間交流や異年齢交流、他学区の小学生同士の交流が図られている。かっこことうちゃん'sとの共催行事「かっここ村であそぼう」では、ポッチャ体験、木工制作、万華鏡制作や紙飛行機制作など多様な体験活動ができる場を提供し、多くの小学生と保護者が参加している。地域の様々な関係機関との連携のもと充実した活動を展開しており、子どもが地域と関わりながら育つ環境作りに努めている。</p> <p>放課後児童健全育成事業においては、児童館紹介やエコクラブ、まちがい探し大会、パズル大会、魚釣り大会でグループワークを取り入れている。異年齢グループでの活動を通してリーダーシップを発揮したり、協力しあう経験を重ねられるよう支援しており、自主性や社会性が育まれている。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課(施設所管課):こども若者局こども若者支援部児童クラブ事業推進課